

# 後藤会頭が田辺市長へ 行政要望書を提出

★は重点項目

静岡商工会議所は、平成29年度の静岡市行政施策への要望22項目を取りまとめ、8月23日にホテルセンチュリー静岡で開催した「行政連絡会」で、後藤会頭が田辺信宏市長に要望書を手渡しました。

今回の要望は、当地域経済の活性化に向けまして、中小企業の経営支援を強化し、また都市の魅力向上や賑わいあるまちづくりを推進するため、当商工会議所の第2次中期行動計画のテーマに基づき、取り纏めました。

要望内容は次の通り。なお、要望書の全文は静岡商工会議所ホームページでご覧いただけます。



## 1. 企業づくりに関する項目

### 【地域産業の活性化と 地域中小企業の支援】

#### ★1. 中小企業及び創業者の 支援体制の強化

- (1) 静岡市清水産業・情報プラザ、静岡市産学交流センター、SOHOしずおか、静岡市文化クリエイティブ産業振興センターが連携を強化し、中小企業や創業者の支援体制を強化すること
- (2) 前項の体制づくりの一環として、利用者への利便性向上や事業運営財政の効率化を図るため、静岡市清水産業・情報プラザと静岡市産学交流センターの指定管理を一元化した運営体制を早期に実現すること

#### ★2. 地域企業の人材確保の促進 **新規**

- (1) 地域企業への「静岡型採用サポートシステム」の周知・普及や当会議所人材確保支援事業への支援拡充、プロフェッショナル人材戦略拠点の活用等により、地元就職やU・I・Jターン就職を促進すること

- (2) 特に県外の学生や求職者に対して、市内企業の情報を効果的に発信すること
- (3) 学生や求職者が地域企業の情報を得ることができるような常設のリクルートサロンを設置すること

#### 3. 企業誘致対策・留置対策の促進

#### 4. 静岡市への移住・定住の促進

#### 5. 一億総活躍社会に向けた環境の整備促進 **新規**

- (1) 65歳以上の継続雇用延長や新規雇用に対する支援等により、地域企業の高年齢者雇用を推進すること
- (2) 女性起業家や経営者については、産前産後の支援（例：運転資金融資〈無利子または利子補給制度など〉）を実施するなど、事業継続リスクの軽減を図ること
- (3) 保育や介護に関する施設の整備、従事者不足の解消などについて、民間企業の参入を促進するなど、子育て支援介護支援の充実を図ること
- (4) 静岡市で生まれた子供を新たな市民として迎え、地域全体でお祝いするため、地域産品（家具や木工品）を記念品として贈るなど、子供を産み育てやすい環境づくりを行うこと

#### 6. 小規模事業者経営改善資金（マル経資金）融資制度の利子補給の実施

#### 7. 駿河湾地域循環型社会推進プロジェクトの促進

#### 8. 事業所税の全額減免

#### 9. 地域エネルギー政策の確立と 地元企業の省エネ対策への支援拡充

## 2. 地域づくりに関する項目

### 【地域インフラ整備と まちづくり支援】

#### ★10 海洋文化拠点構想の推進及び 地震・津波対策の促進

- (1) 海洋技術・産業・学術・教育に関する特色ある海洋文化拠点施設構想を早期に策定すること。また拠点施設は清水港を国内外にアピールする場としてふさわしい「日の出地区」を有力な候補地として検討していくこと
- (2) 青少年や一般市民に向けた海洋地球科学への知識や重要性の普及啓発や、将来の海洋文化を担う人材育成を目的に今年度設立した「海のみらい静岡友の会」の活動に協力すること
- (3) 清水港の地震・津波対策を促進すること。特に防潮堤や避難施設の効果的な整備を静岡県と連携して早期に行うこと

#### 11 江尻地区の整備促進 **新規**

日の出埠頭内にあるフェリー発着場施設の江尻地区への移転を含め、江尻地区における整備計画を早期に策定するよう、静岡県に働きかけること

#### 12 折戸湾の再生及び周辺地域の利活用の促進

#### 13 JRR草薙駅周辺の整備促進 **新規**

草薙駅周辺整備事業を促進し、若者が集う文教エリアとして産学民間連携によるまちづくりを推進すること

#### 14 中心市街地の回遊性向上と来街者の利便性向上、安全確保に向けた整備の促進